

AsReader GoMA

ハード取付マニュアル



イメージキャラクター: 扉 胡麻右衛門(とびら ごまえもん)

[目次]

1. 顔認証装置.....	2
1.1. 外付けタイプ(バッテリーなし版).....	2
1.2. 外付けタイプ(バッテリーあり版).....	2
1.2.1 有線LAN (PoEで給電).....	3
1.2.1.1 ネジ止めタイプ.....	4
1.2.1.2 フックタイプ.....	4
1.2.2 無線LAN、SIM(バッテリーで給電).....	6
2 鍵装置.....	7
2.1 セサミ.....	7
2.2 接点信号(電気錠、自動ドア、セキュリティ装置).....	9

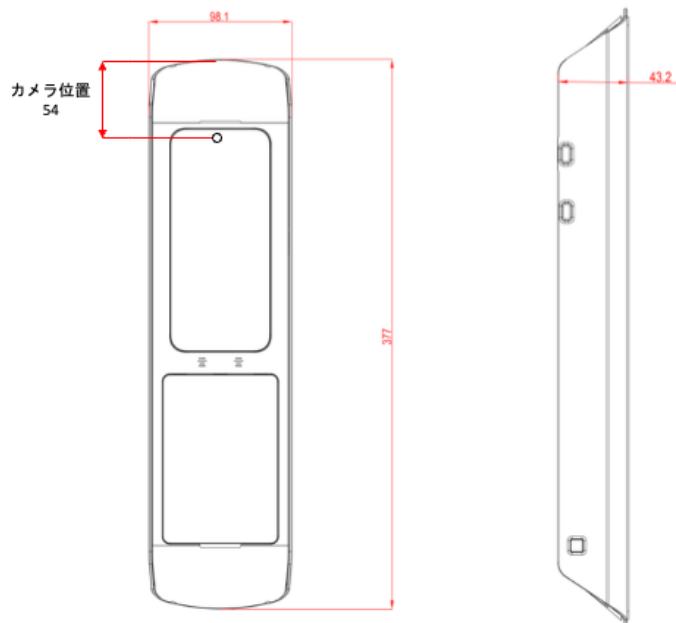
1. 顔認証装置

1.1. 外付けタイプ(バッテリーなし版)

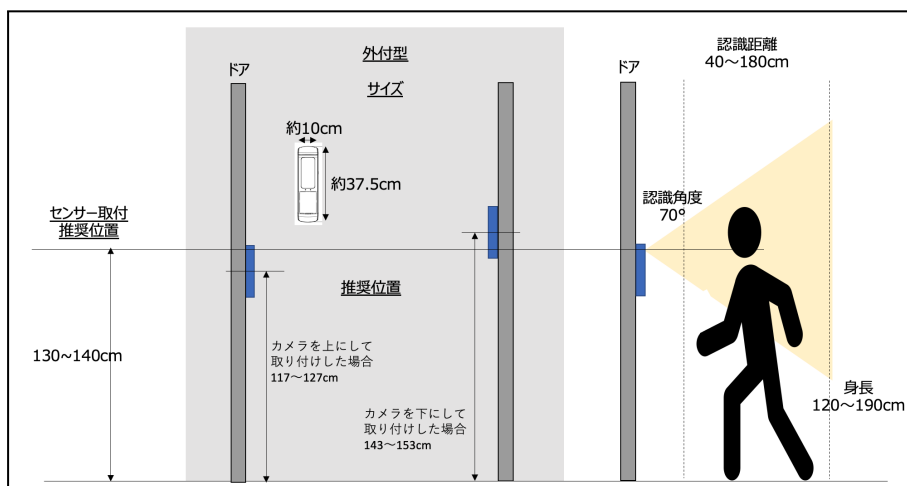
1.2. 外付けタイプ(バッテリーあり版)

・顔認証装置の外観サイズ

W98.1×D43.2×H377(mm)



・推奨の取付位置について

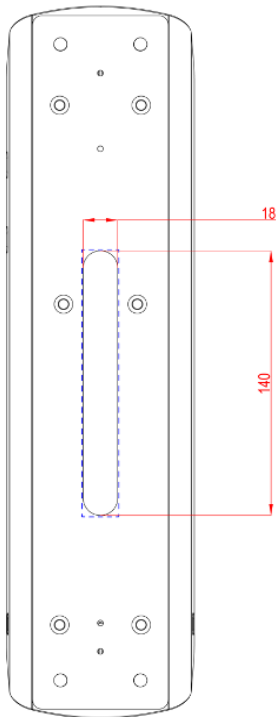


※上記の取り付け位置は日本人の子供から成人男性の身長を想定した推奨位置です。ご利用者の身長に合わせてご調整ください。

※顔認証デバイスは上下反転して取り付け可能です。

取り付けるドアが高く、推奨位置の範囲にカメラが収まらない場合などに上下反転してお使いください。

1.2.1 有線LAN (PoEで給電)



顔認証デバイスはPoEで通信・給電が可能です。
予めLANケーブル及びLAN中継コネクタを取り付けていますが、必要なければ取り外して
図の中央の穴から直接PoEアダプタにLANケーブルを挿すことも可能です。

有線LANには[ネジ止めタイプ](#)と[フックタイプ](#)があります。

1.2.1.1 ネジ止めタイプ

・ネジ穴の位置及びサイズ

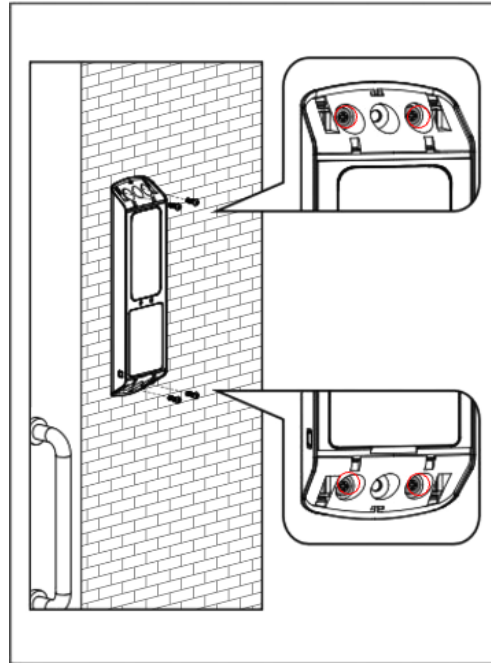
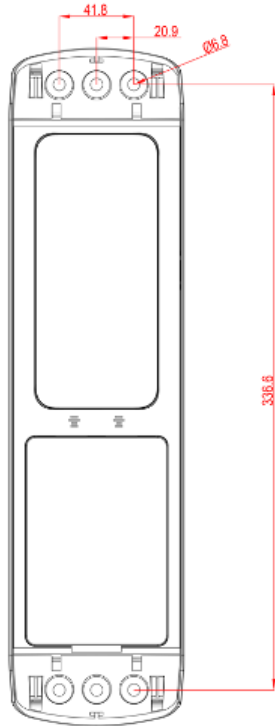
ネジ穴サイズ $\phi 6.8$

ネジ穴の間隔 横41.8mm

縦336.6mm

ネジ本数 4個(上下共に真ん中のネジ穴は予備のネジ穴です。)

※同梱品にM6×16のなべネジをご用意しておりますが、取付側の素材によって適切なネジやアンカーをお使いいただきますようお願いいたします。



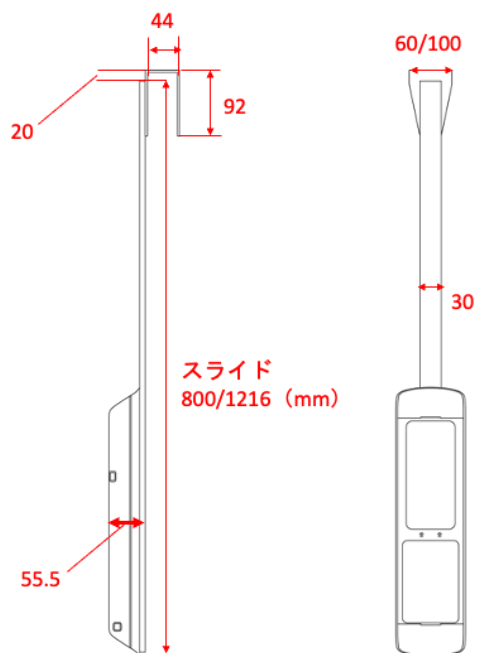
1.2.1.2 フックタイプ

・フック類一式の外観図

スライドの長さとかの字型金具の横幅はお客様の要望によりそれぞれいずれかを同梱しています。

スライド: 800mm or 1216mm

コの字型金具: 60mm or 100mm



取り付けイメージ

・顔認証装置の高さ調節方法

両側面のネジで高さ調整ができます。[推奨取り付け位置の図](#)をご参照いただき、高さを調節して下さい。

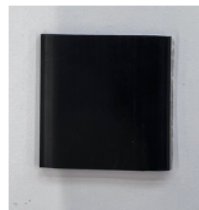


高さ調節例1

高さ調節例2

・厚み調整

シリコンシート50×50(mm)、厚み1mm、2mm、3mmをそれぞれ一枚ずつ同梱しています。コの字型金具がドア等の厚みに合う様にシリコンシートで厚さを調節して下さい。



・保護シート

スライドに保護シート30×1000(mm)を貼って、ドア等が傷つかないようにします。保護シートは適切な長さにカットしてお使い下さい。



1.2.2 無線LAN、SIM(バッテリーで給電)

ネジ止めの方法、フックの取り付け方は有線LAN/無線LAN/SIM共通なので、[1.2.1.1ネジ止めタイプ](#)、[1.2.1.2フックタイプ](#)をご参照下さい。

・バッテリーの収納方法



顔認証装置の下部両側面の
ボタンを押し
バッテリーカバーを開けます。



端子を合わせる様に
バッテリーを
左側に傾けて挿入します。



上からバッテリーカバーを
取り付けます。



バッテリーカバーの下を
えつけ、カチッと音が鳴れ
ば完了です。

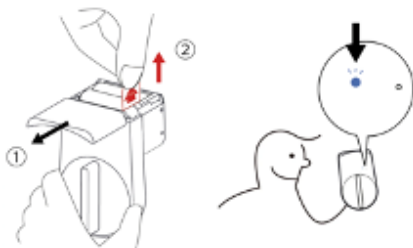
2 鍵装置

2.1 セサミ

取り付け方法

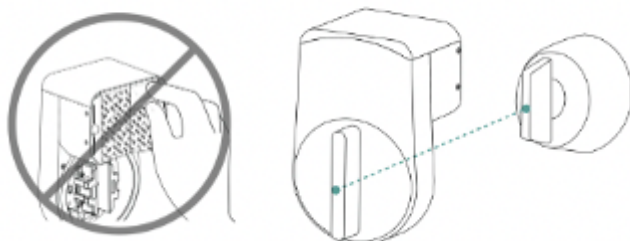
1. 絶縁シートを抜く

セサミの蓋を手前にスライドさせて蓋を外し、電池部分の絶縁シートを抜く。
セサミのLEDライトが青く点滅して入れればOK。



2. セサミ3が鍵に合うか確かめる

3Mシールを剥がす前に、セサミの回転軸と、鍵の回転軸が合っていることを確かめる。



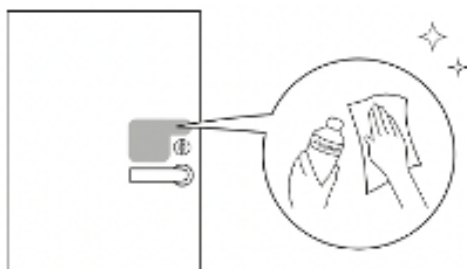
鍵の回転軸が合っていることを確かめてから、手動で解錠・施錠できるかを確認する。



3. ドアの表面を綺麗にする

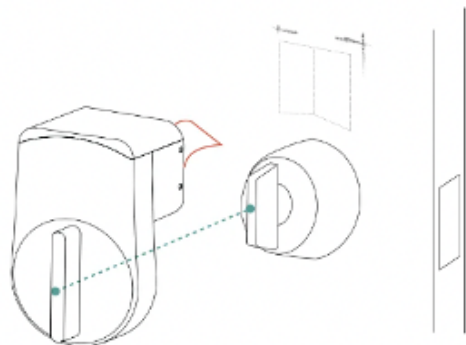
アルコールなどでドアの表面を綺麗にする。

(ワックスなど表面が滑るものは3Mシールの効果が100%発揮出来ませんので、使用しないでください。)



4. 3Mシールを剥がしてセサミを取り付ける

30秒間しっかりと押さえる。



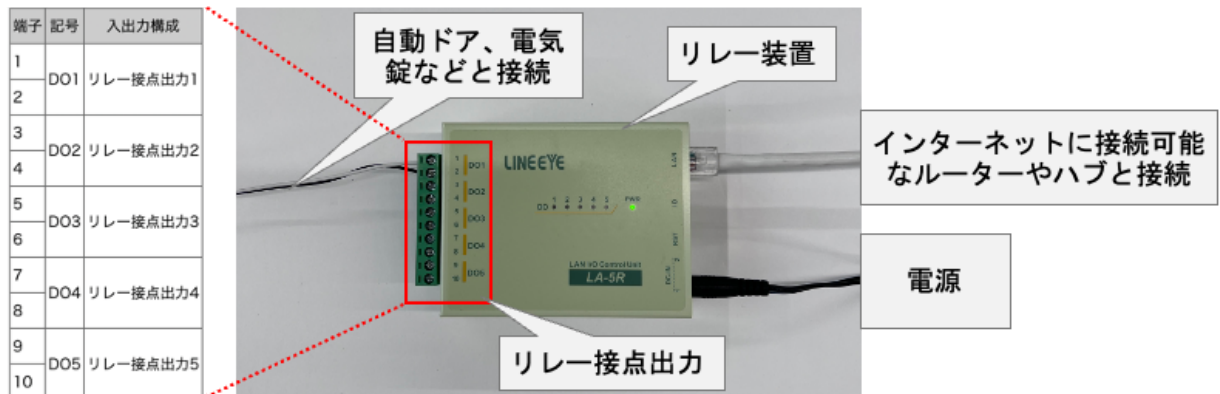
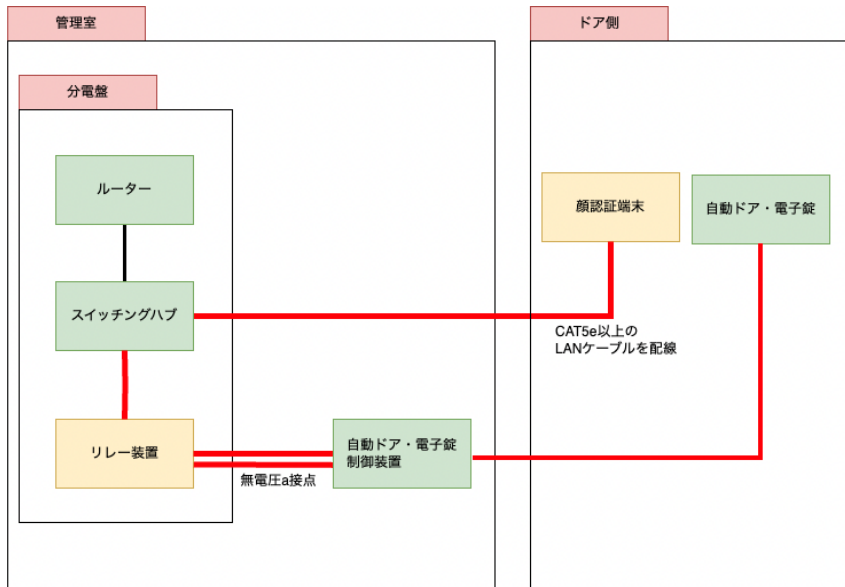
詳細は[セサミ取り付けページ](#)をご参照ください。

2.2 接点信号(電気錠、自動ドア、セキュリティ装置)

下記二点の工事が必要です。

- ・リレー装置と自動ドアを無電圧a接点するための配線工事
- ・顔認証端末をインターネットに接続するための管理室から顔認証端末までのCAT5e以上のケーブルの配線工事

システム構成図の例



上図はリレー接点出力1の使用例です。